

1月 初釜

子ども達の元気な新年の挨拶に始まり、茶道教室「初釜」がありました。「初釜」とは新年に初めて炉に釜をかけ、茶事を行うことです。初釜では、お正月ならではの「花びら餅」をいただきました。見るのも食べるのも初めての子ども達。「これなに?」「なにはいつてんねんやろ?」と興味津々。茶道の森田先生から「このお菓子はお正月にしか食べないもので、中にはおせち料理に使われているごぼうを入れてつくられているんですよ」と教えて頂きました。今では貴重な「花びら餅」子ども達の心に残りますように。

今月の花



水仙

寒い雪の中でも花をつけることから「雪中花」とも呼ばれています



南天

「難転」～難を転じて福となす～
として縁起のよいもの



椿

寒い冬から春にかけて咲く
貴重な花



新年初めての茶道教室に子ども達も
少し緊張気味でした。



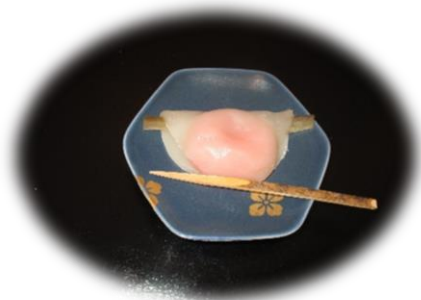
三宅紀子先生による琴の
演奏～春の海～



きれいな
おとやな～
はじめてきくわ



花びら餅



「はなびらもち」
ってどんなあじ
やろ～



お正月にだけいただく伝統の御菓子の一つで、柔らかいお餅に京都のお雑煮に見立てた白味噌のあんをごぼうと共に包んであるお菓子。